



新見南中学校
学校だより

きらめき

令和4年2月21日（月） 第11号 文責 藤野 栄進

入学説明会開催

1月26日（水）の午後、新年度入学生徒の保護者を対象に入学説明会を行いました。当初は、新入生に体験授業を実施し、その後、保護者とともに中学校での生活について説明をする予定でしたが、県下にまん延防止等重点措置が発令されたので、保護者のみの開催とさせていただきます。参加された保護者の皆さん、有難うございました。



高校入試本番！

1月27日（木）は私立高校の第一期入試日でした。本校からも三年生の多くの生徒が受験しました。保護者の皆様の中には受験生の送り迎えなど大変お世話になりました。大きなトラブルもなく無事終了しました。また、2月9日・10日の二日間は公立高校の特別入試がありました。この入試にもたくさんの生徒が受験しました。こちらも無事終了しました。後は、公立高校の一般入試が3月の8日・9日にあります。私立専願の人は今回で進路決定した生徒もいます。また、特別入試で合格内定した人もいます。教室のカウントダウンカレンダーの数字が日に日に少なくなっていくついでです。3年生の皆さん、もうひと踏ん張りです。体調に気を付けて本番に臨みましょう。進路先が決定した人もこれからの人も、残り少ない中学校生活を仲間とともに充実したものにしましょう。ちなみに、私立は「験」の字を使い、公立は「検」の字を使います。



私立受験前日の直前指導の様子です。

学校評価について

裏面には保護者アンケートの結果を載せています。

学校だより第9号では、全国学力テストの結果や授業アンケートの結果について、お知らせしました。今回は冬休み前にご協力いただいたアンケート結果についてお知らせしたいと思います。今回からスマホやタブレットでご回答いただき、ご協力ありがとうございました。

さて、本題に入ります。まず生徒アンケートの結果ですが、4段階評価で平均3.0を下回った項目は、「学校に相談できる先生がいる」(2.9)「自分には良いところがある」(2.9)の二つでした。「学校に相談できる先生がいる」については、我々教職員がもっと努力しなければならない

項目だと反省しています。もっと日頃から生徒の表情や様子にアンテナを高く張り、観察や言葉かけを心がけたいと思います。また、「自分には良いところがある」については、善力チケットの取組や一人一人が活躍できる場面を作り、自分の良さについて気付かせたいと思います。

次に保護者アンケートの結果について報告します。アンケート項目の平均が3.0を下回ったのは「子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている」(2.6)「子どもは家庭学習をよくしている」(2.6)「学校は話しやすく、子どものことについて気軽に相談できる」(2.9)

の三つです。まだまだ授業について研究し、楽しくわかりやすいものにしていきたいと思いません。ただ家庭学習については第9号でもお知らせしたとおり、週末の家庭学習時間は全体的に伸びています。「学校は話しやすく、子どものことについて気軽に相談できる」については、結果を真摯に受け止め改善していきたいと思いません。自由記述のご意見も少しお知らせします。

など、その他にもたくさんのご意見やお褒めの言葉をいただきました。

- ・コロナ禍で先の状況がわからない時期に、行事を計画し実施するのは大変なことだったと思いますが、運動会や真備防災学習ができ子どもにとっても思い出に残るものとなりました。子供の笑顔が見られてうれしかったです。ありがとうございました。
- ・体育祭がとても良かったので、文化祭を復活させてほしいです。
- ・行事についての連絡が遅いように思います。
- ・職場体験は本人に良い経験になったようです。

生徒アンケート結果 (4→そう思う 3→ややそう思う 2→ややそう思わない 1→そう思わない)

授業の約束を守り、積極的に授業に参加している。	3.3
先生は熱心に指導してくれる。	3.5
授業では一人一人が大切にされている。	3.3
授業はよくわかる。	3.1
家庭学習(宿題や自主学習を含む)は、一日1時間以上できている。	3.1
友だちを大切にしている。	3.6
大きな声であいさつをしている。	3.1
学校のきまりや交通ルールを守っている。	3.3
先生はいじめのない学校づくりに努めている。	3.5
学校に相談できる先生がいる。	2.9
委員会や係の仕事をきちんとしている。	3.4
清掃をきちんとしている。	3.6
コロナ禍の状況のなかでも学校行事は充実している。	3.1
学校生活は楽しい。	3.2
自分には良いところがある。	2.9
先生は自分の良いところを認めてくれている。	3.2
将来の夢や目標を持っている。	3.0

お知らせ

新年度の家庭訪問についてお知らせします。令和4年は、新一年生のみ家庭訪問を実施します。2・3年生については、希望制とします。

なお、緊急時に備え、全生徒のご自宅の場所についてはあらかじめ各担任で確認させていただきます。家庭訪問の期間は、4月18日（月）～22日（金）の5日間です。場所は次のとおりです。

- 18日…井倉・法曾・熊野
 - 19日…草間・豊永
 - 20日…唐松・長屋・足見
 - 21日…正田・石蟹
 - 22日…正田・石蟹
- 昨年同様玄関先等の面会で結構です。ご協力よろしくお願ひします。

保護者アンケート結果（4→そう思う 3→ややそう思う 2→ややそう思わない 1→そう思わない）

子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	2.6
子どもは、家庭学習をよくしている。	2.6
学校は、子どもの学力や意欲・努力を適切に評価している。	3.0
子どもは、人権を尊重する意識を持っている。	3.2
子どもは、社会のマナーやルールを守っている。	3.3
子どもたちは、あいさつをきちんとしている。	3.2
子どもは、学校へ行くのが楽しいと言っている。	3.0
学校は、子どもの心に寄りそった指導をしている。	3.0
学校は、子どもの間違った言動を適切に指導している。	3.1
子どもは、食事をきちんととり、規則正しい生活をしている。	3.1
登下校で、子どもたちは交通ルールを守っている。	3.3
学校は、子どもの健康・安全面に十分配慮している。	3.3
修学旅行(3年)・真備防災学習(2年)・ふるさと職場見学(1年)の持ち方は適切だった。	3.0
コロナ禍のなかでも、運動会は充実していた。	3.5
コロナ禍のなかでも、文化祭(合唱コンクール)は充実していた。	0.0
子どもは、部活動に積極的に参加している。	3.3
練習内容や練習日の設定は適切である。	3.0
部活動について家庭との連携はとれている。	3.0
学校は、子どものことについてよく連絡をしてくれる。	3.0
学校は、話しやすく、子どものことについて気軽に相談できる。	2.9
学校は、いろいろな手段でタイムリーに情報発信をしている。	3.1